

(91) 福島県郡山市の安積石膏鉱山跡

参考文献(1)を手引きに探査に出かけた。下準備として、グーグルアースで、現地付近の空中散歩をすると、現地付近にズリ跡らしいものを見つけた。図1がそれである。林道が中央当たりから右上の方に延びているのが見える。中央付近には、周りの緑の中に白か茶色のまだらが見える。この位置は参考文献(1)の現地とほぼ一致している。これは多分現地のズリであろうと考えた。又、空から見えるズリなので、本物ならば、結構大きいズリであろう。探査は成功裏に終わった。今後、グーグルアースを探査手段の1つに加えることにする。空中散歩による地表の観察はY a h o oの地図サービスで、地形図と共に写真が利用できる。今後これも利用していこう。

現地への経路、現地の案内は、参考文献に従えばよいが、それはそれとして、紹介をしていこう。東北道を郡山西ICで降りる。郡山市から猪苗代湖を結んで、東西に走っている6号に向かっていく。6号に行き着いたら、猪苗代湖に向かって西行して行く。三森トンネルを抜けてから約2kmの当たりで、右側に林道が延びている。近くには広い駐車場もある。多分チェーン脱着場であろう、目印になる。林道に入り進んでいくと、700m～800mあたりに、ゲートがある。多分、ゲートは閉まっていよう。ここから歩く。途中、林道が大きく右折している当たりで、左側に伸びている（といっても、来た林道からすれが真っ直ぐに伸びている）枝林道に入る。歩いて500m程、平らな右側の林の奥に、コンクリートの残骸が見えるはずである。草木が茂っているのと見にくいかも知れない。行きすぎると、林道の右側は山の斜面になってしまう。コンクリート施設の右側を登り切ると、目の前にズリが現れる。石膏類は十分に採集できよう。このズリの上方の林の中に、消えかかっている道がある。この道を右側に進んでいくと、更に大きなズリ跡にでる。図1の中央にあるズリである。ついですが、先のズリも図1には点として見えてもいる。この大きなズリの方が、採集しがいがある。

硬石膏、纖維石膏は十分に採集できよう。

調査日 2011年 7月、その他

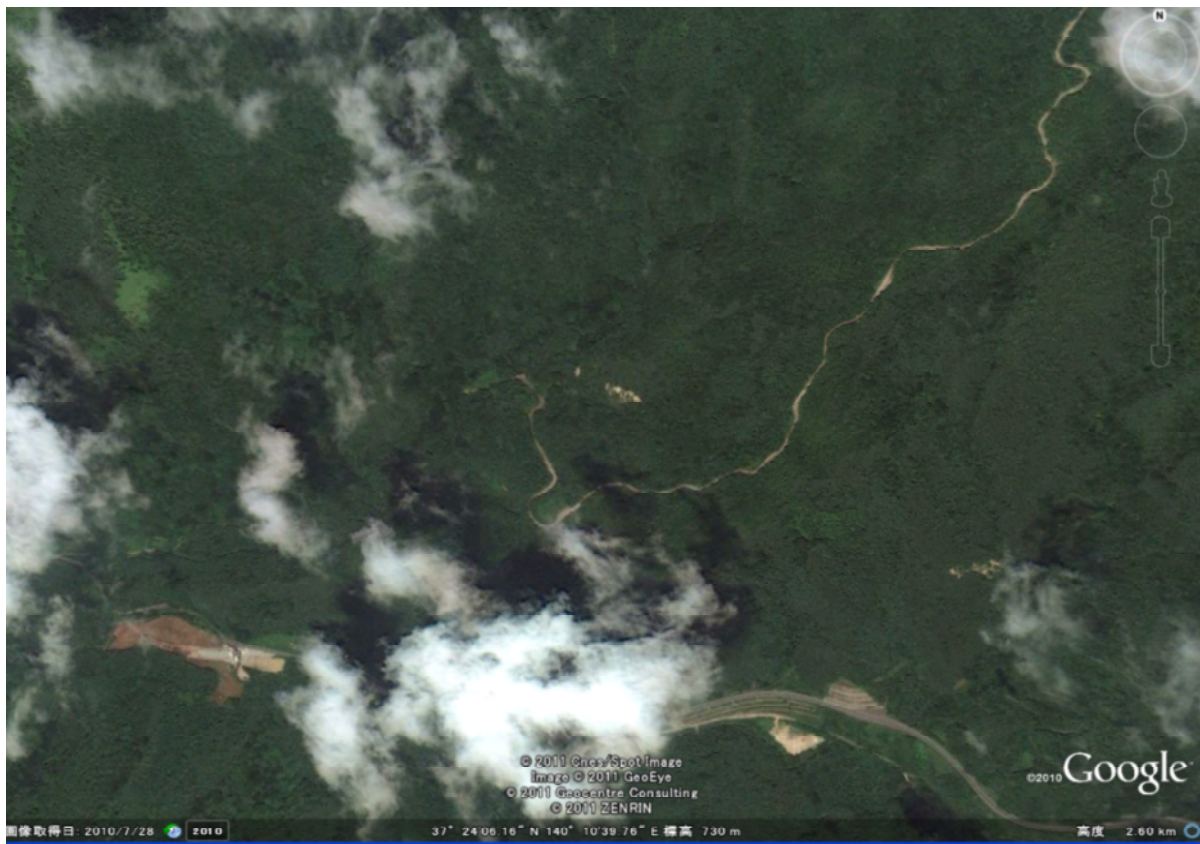


図1 グーグルアースより。中央部の曲がりくねっている林道の少し上に、緑色ではない、東西に長いズリ跡らしいものが視認できる。実際ズリであった。又、その少し左側に、点状の斑点も見える。現地で確認すると、これもズリ跡であった。

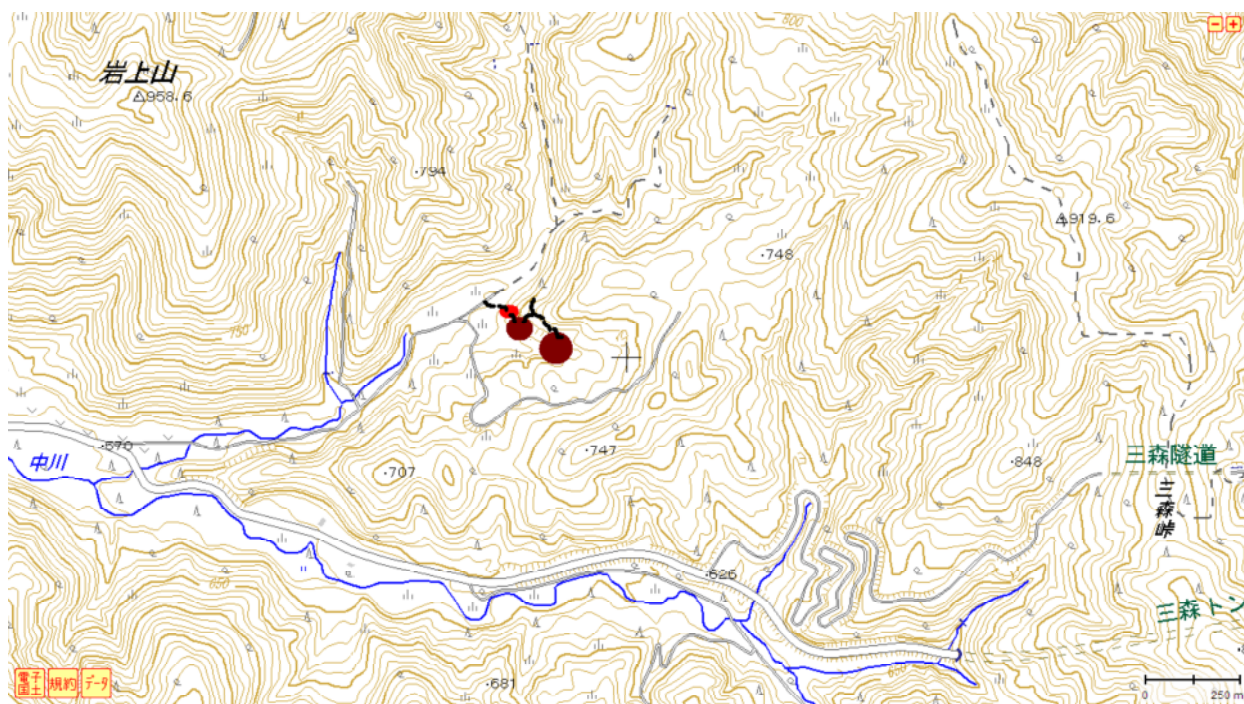


図1 国土地理院の地図サービスホームページより複写掲載。赤丸のあたりが、コンクリート施設跡。茶色がズリ。黒破線は、一応道跡である。グーグルの写真と良く一致している。

鉱山跡写真



写真1 地形図中の6号上の標高570mの地点である。東を向いて撮っている。中央の林道に入っていく。写真の左側には、駐車場がある。



写真2 ゲートから歩いて500m程。右手の先にあったコンクリートの残骸である。形状からすると、鉱石のホッパー施設のようなものである。ここの右側を登り切れば、1番目のズリ跡にでられる。



写真3 2番目のズリである。非常に大きい。手頃な大きさの繊維石膏を幾つか採集できた。坑口もあると思うのだが、草木の茂りが激しく、坑口の探査は、草木の枯れた時期にするととして、断念した。

採集鉱物写真

それ程の物ではないので、未掲載。

参考文献

(1)「地球の鉱物コレクション イン・フィールド部門（福島県郡山市 安積石膏鉱山）」、デアゴスティーニ。隔週刊。